

アンチエイジングな生き方はしたくない!

今、大人の女性が**最も憧れるエイジング**(年齢の重ね方)は、

「艶やかエイジング」

日本メナード化粧品株式会社(本社:名古屋市中区、代表取締役社長:野々川純一)は、30~69歳の女性208名を対象に、インターネットによる「エイジングに関する意識調査」を実施しました。その結果、下記のような傾向があることがわかりました。

- 女性の6割以上は年齢を重ねることに恐れを感じている。それは、自分の外見が変化することに恐れを感じている。
- 年齢を重ねることを恐れていない人は、エイジングを前向きにとらえている。恐れないのは、「知識・経験」「趣味」に加え、自分の外見が若々しいこと、アンチエイジング効果のある化粧品を使っていることが、年齢を恐れない支えとなっている。
- どの年代の女性も、無理に若々しさを求めるのではなく、いくつになっても女性らしい品格があり輝いている生き方に憧れている。
- 約9割の女性が、大人の女性の肌には艶が必要だと思っている
- 艶のある肌は、「若々しい」だけでなく、「いきいきしている」「毎日が充実してそう」といったポジティブな印象を与える。
- 艶のある肌は、平均で4歳若く見える。

【調査概要】

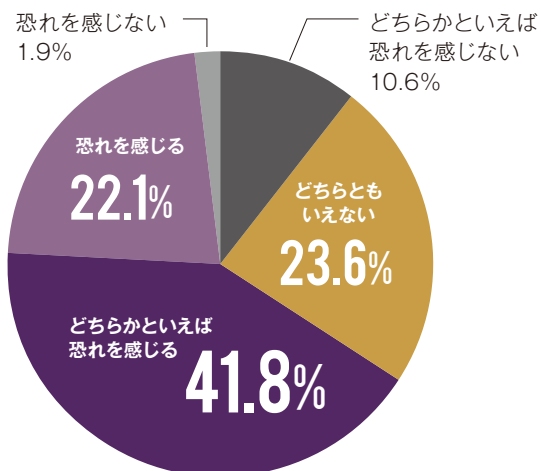
- ・調査対象:30~69歳の女性 208名
※5000円以上の化粧水を使用していて、化粧品にアンチエイジングの効果を期待している人(年齢ごとに均等割り付け)
- ・調査期間:2014年5月29日(木)~2014年5月30日(金)
- ・調査方法:インターネット調査

大人の女性の6割以上が、年齢を重ねることに恐れを感じている。

6割以上の女性が年齢を重ねることに恐れを感じていることがわかった。

年代別で見ると、60代の女性は、他の年代の女性と比較して、恐れを感じている人が少ない傾向にある。

Q1 年齢を重ねることに恐れを感じますか？

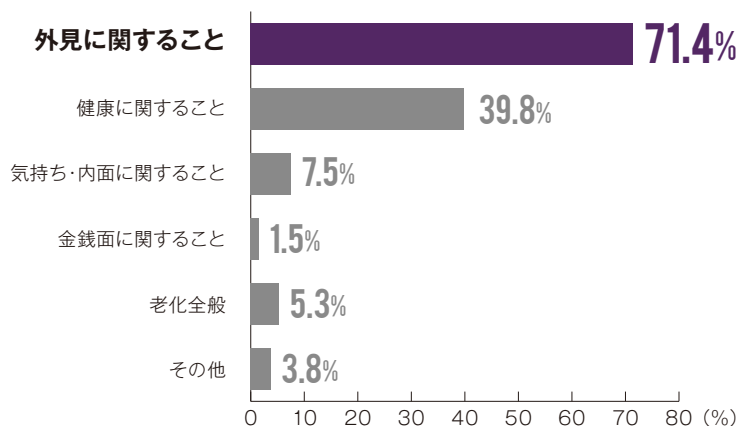


<年代別回答>	恐れを感じない・どちらかといえば恐れを感じない	どちらともいえない	恐れを感じる・どちらかといえば恐れを感じる
全体	12.5%	23.6%	63.9%
女性30代	5.8%	23.1%	71.2%
女性40代	15.4%	19.2%	65.4%
女性50代	9.6%	21.2%	69.2%
女性60代	19.2%	30.8%	50.0%

年齢を重ねることに恐れを感じている人の7割以上は、肌の老化など自分の外見の変化に恐れを感じている。

恐れを感じると回答した人に理由を聞いたところ、しわやたるみといった肌の老化など、自分の外見に関する変化に恐れを感じると答えた人が、7割以上と最も多かった。次いで、体力の低下や健康面が恐れる要因と答える人が多かった。

Q2 年齢を重ねることに恐れを感じる理由は何ですか？（フリーアンサー）



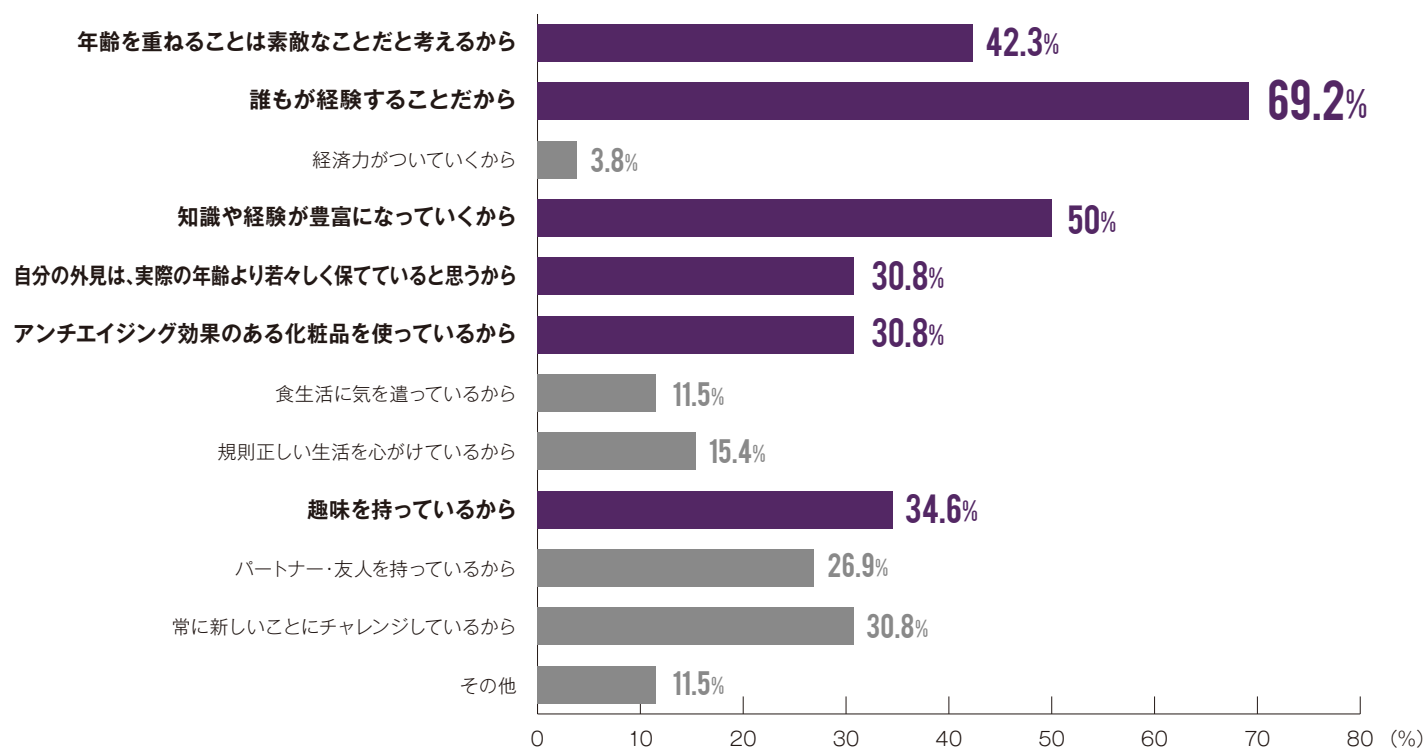
【回答結果】

- ・ほうれい線やたるみなどが出てきたため、これからもっと崩れていくのかと思うと少し怖さを感じ始めている。(37歳)
- ・体力的に今まで出来ていたことが出来なくなったり、旅行先で撮った写真を見るたびに老いを感じるようになること。(44歳)
- ・自分の顔がどんどんふけていくことに不安を覚えます。(50歳)
- ・何事にたいしても不安感が増す(66歳)

年齢を重ねることに恐れを感じない人は、自分の知識・経験・趣味に加え、自分の外見が若々しいことや、アンチエイジング効果のある化粧品を使っていることが、年齢を恐れない支えとなっている。

年齢を重ねることを恐れていない人は、「誰もが経験することだから」「年齢を重ねることは素敵なことだと考えるから」と答えた人が多く、エイジングを前向きにとらえていることがわかる。さらに恐れを感じない具体的な要素としては、「知識・経験」「趣味」に次いで、「自分の外見は実際の年齢より若々しく保てていると思うから」「アンチエイジング効果のある化粧品を使っているから」の回答が多かった。この結果から、自分の外見の若々しさやそれを保つ努力は、女性にとって年齢を恐れない一つの支えとなっていることが読み取れる。

Q3 年齢を重ねることに恐れを感じない理由は何ですか？（複数回答可）

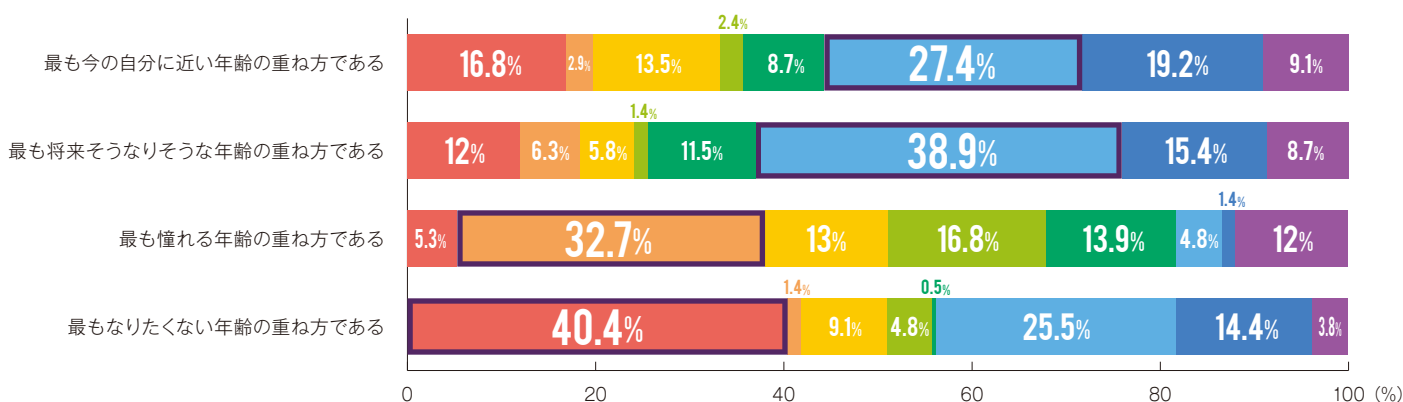


アンチエイジングな生き方はしたくない。 最も憧れる年齢の重ね方は、「艶やかエイジング」。

最も憧れる年齢の重ね方は「艶やかエイジング」が、どの世代においても1位に選ばれており、今の大人の女性は、いつまでも女性らしい品格を持ちながら輝いて生きていきたいと感じている人が多い。一方で、今の自分に近く、将来なりそうだと思う年齢の重ね方は、「月並みエイジング」と答えた人が最も多く、自分はあるままの流れを受け入れるマイペースな生き方をしていると感じている人が多い。また最もなりたくない年齢の重ね方は、「アンチエイジング」が4割以上と最も多く、年齢に抗うように無理に若々しさを求める生き方はしたくないと感じている人が多いことがわかった。

Q4 エイジング(年齢の重ね方)について、 最も当てはまると思うものをそれぞれお選びください。

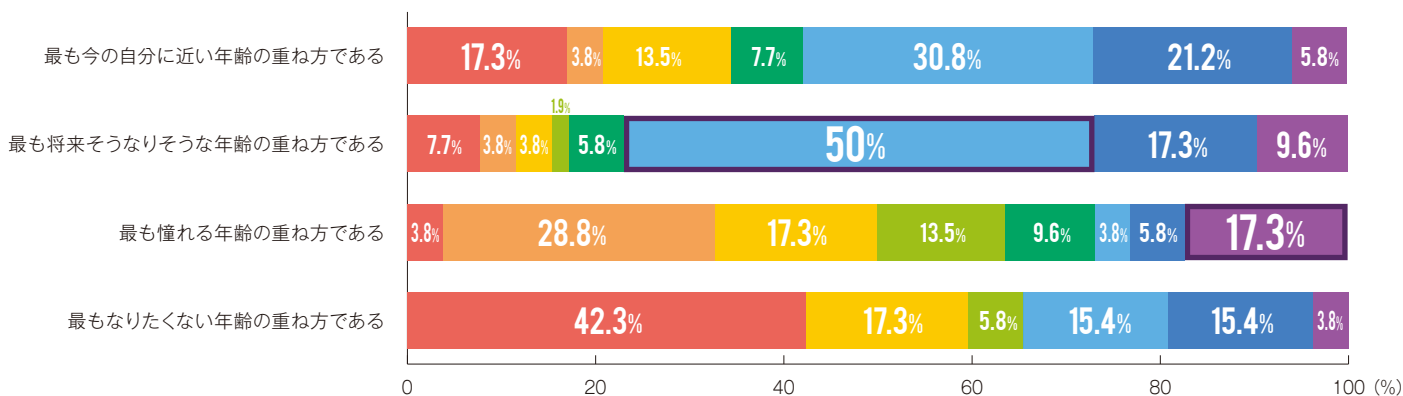
- アンチエイジング(年齢に抗うように若々しさを求める生き方)
- 艶やかエイジング(年齢を重ねても女性らしい品格があり輝いている生き方)
- かわいいエイジング(いつまでもかわいらしさのある生き方)
- クールエイジング(潔くカッコいい生き方)
- 元気エイジング(年齢を重ねても元気あふれるはつらつとした生き方)
- 月並みエイジング(無理をせずありのままの流れを受け入れるマイペースな生き方)
- わが道エイジング(自分の軸や価値観にこだわった生き方)
- チャレンジエイジング(年齢を重ねても新しいことにチャレンジし続ける生き方)



参考:年代別の特長

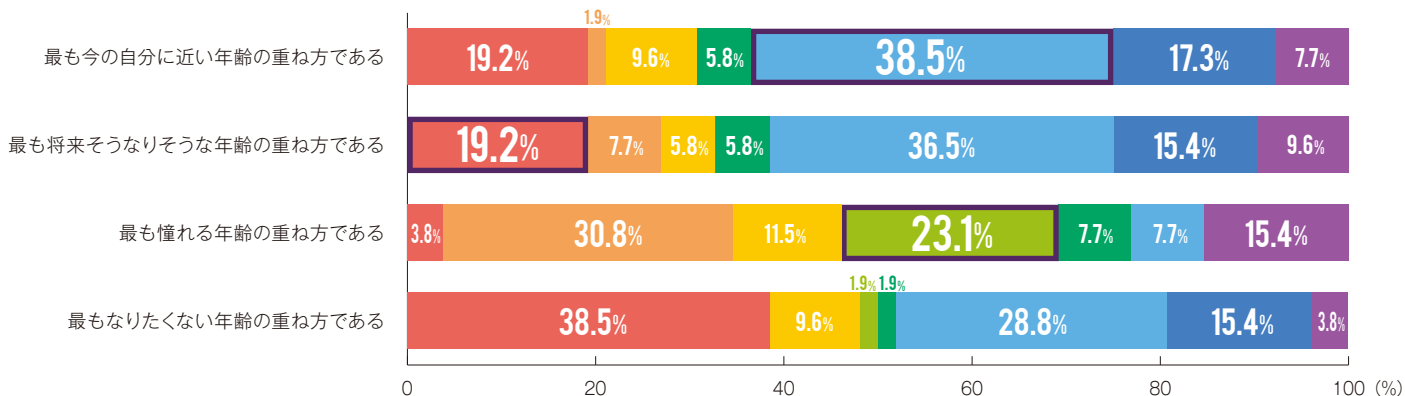
30代

将来は、ありのままの流れを受け入れるマイペースな生き方になりそうだと感じている人が特に多い。一方で年齢を重ねても新しいことにチャレンジし続ける生き方への憧れも強い。



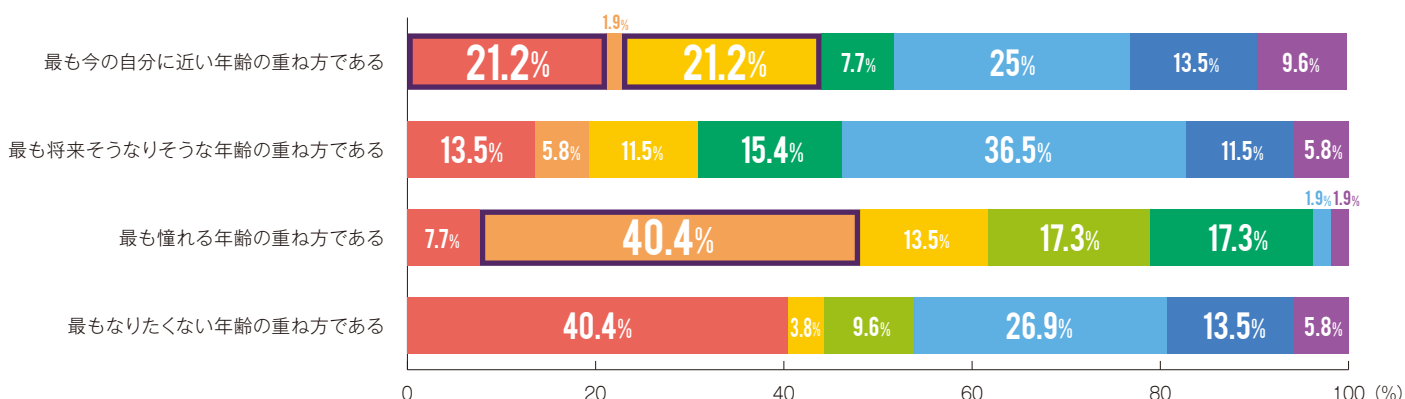
40代

今の自分は流れのままに生きてきたと感じている人が最も多い世代。
また、将来そうなりそうな年齢の重ね方に「アンチエイジング」、
最も憧れる年齢の重ね方に「クールエイジング」と回答した人が他の世代と比べて多く、
若さを求める傾向や潔さに憧れる傾向が強い。



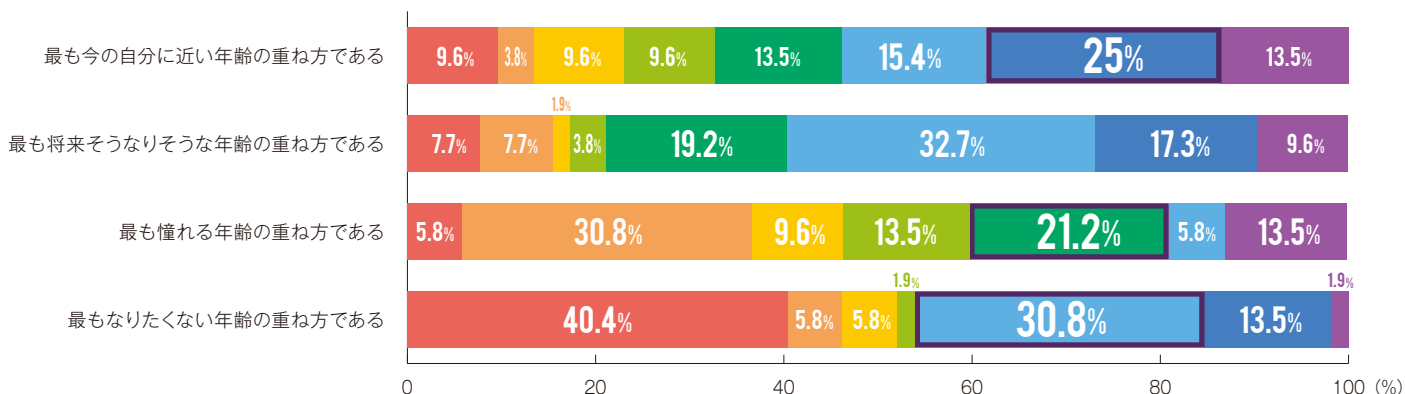
50代

今の自分は「若々しさを求める生き方」「かわいらしさのある生き方」をしてきたと感じている人が他の世代と比べて最も多いのが特長的。さらに、女性らしい品格がありいつまでも輝いている生き方「艶やかエイジング」に憧れる人が他の世代と比べて最も多い。



60代

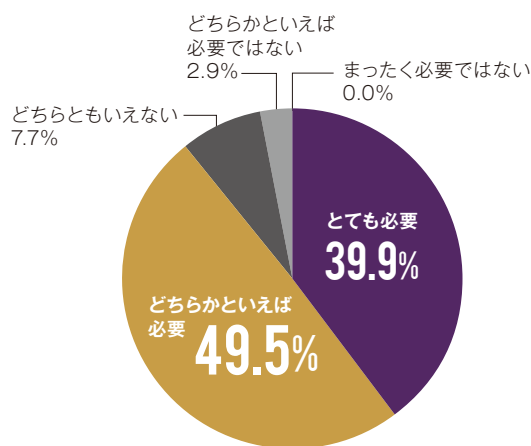
この世代だけ唯一、最も今の自分に近い年齢の重ね方に「わが道エイジング」を選ぶ人が一番多く、自分の価値観にこだわって生きていると感じている人が多い。
さらに月並みな生き方はしたくないと感じる人が他の世代と比べて多く、「元気エイジング」が憧れる年齢の重ね方の2位に挙がっているのも特徴的。



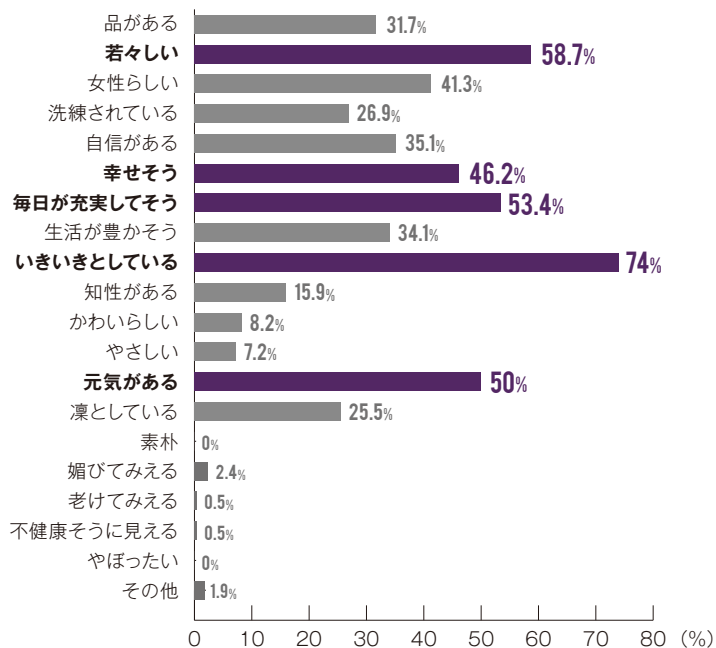
約9割の人が、大人の女性の肌に、「艶」は必要と感じている。
さらに、艶のある肌は、若々しく見えるだけでなく、「いきいきとしている」「毎日が充実してそう」といったポジティブ印象を与える。

艶のある肌は、単に若く見えるだけでなく、「いきいきとしている」「毎日が充実してそう」「元気がある」「幸せそう」といったポジティブな印象を与えることがわかった。

Q5 大人の女性の肌に「艶」は必要だと思いますか？



Q6 「艶」のある肌からはどんな印象を感じますか？（複数回答可）

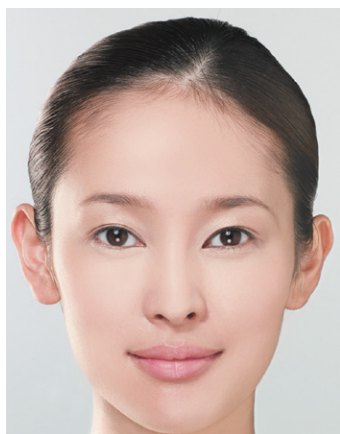


艶のある肌は、平均で4.0歳若く見える

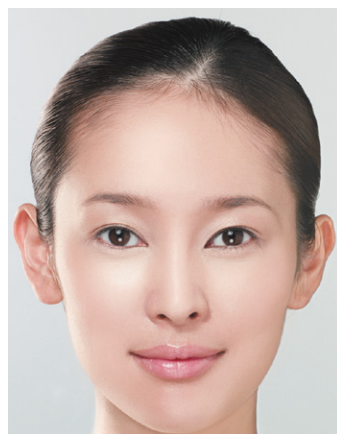
艶のある肌は、艶のない肌比べて平均で4.0歳若く見えるという結果となった。

最も多かった回答は、「5歳若く見える」と約4割の人が回答。最高値では、「15歳若く見える」と回答した人もいた。

Q7 2つの画像を見比べて、艶のない肌比べて、艶のある肌の方が何歳くらい若く見えますか？



【艶のない肌】



【艶のある肌】